

大枝ポンプ場耐震補強工事(その2)に関する質問及び回答について

守 口 市

No.	質問	回答
1	調整池内部について 調整池内部に汚泥が堆積していると、足場組立作業や資材運搬作業に支障を来すと思われます。汚泥はないものと考えてよろしいでしょうか。	水洗工にて洗浄できるものと考えています。
2	土木工事－小車運搬工について 往路256t、復路65tが計上されていますが、小車運搬の対象となっている品目は何でしょうか。	型枠、足場及び鉄筋を計上しています。
3	土木工事－資材の小運搬について 本工事では、地下階に足場を組み立てた状態での施工となりますが、鉄筋や型枠材の小運搬が人力となり、非常に困難で時間と人工がかかると想定されますが、資材小運搬の費用は計上されているでしょうか。	計上しています。
4	土木工事－枠組足場の幅について 建築工事枠組足場には建枠の幅の表記がありますが、土木工事枠組足場には幅の表記がありません。資材投入口の大きさに影響されると思われますが、どの幅の枠組足場の使用を考慮されているのでしょうか。	土木工事における足場工は任意仮設ですので枠幅等は表記しません。参考ですが本施設には1.00×1.50mの開口がありますので標準的な900mm幅で考えています。
5	土木工事－枠組足場昇降設備について 材料投入のマンホールが小さい場合で土木工事に用いる枠組足場の枠幅が600mm程度に制限される場合、別途昇降階段(登り栈橋)を設置する必要があります。本工事においてはどうかお考えですか。	4番の回答を参考にして下さい。
6	土木工事－増打ちコンクリート－枠組足場について 壁の増打ちを行う為の足場は、増打厚および壁の上下に結合している水平梁と干渉しない位置に設置する必要があるため、既設壁から1.5m程度離して組立てる事となる為、壁へのアンカー施工を行うには、更に壁と足場との間に作業足場の組立が必要になると考えられます。この作業足場の組立は設計に含まれていますか。また、含まれていない場合、設計変更の対象となりますか。	4番の回答を参考にして下さい。 任意仮設ですので設計変更の対象とはなりません。
7	土木工事－仮設工－水洗い工について 水洗い工(高圧ポンプ10～15MPa程度)が計上されていますが、①水洗いする対象箇所はどこになりますか。②数量が空白になっていますが、何m ² を想定されておられますか。③水洗いに使用する水は調整池にある洗浄水弁から無償で使用できるものと考えてよろしいでしょうか。	①増打ち部及びあと施工せん断補強鉄筋工の施工面を計上しています。 ②4865m ² ③洗浄水は水路の洗浄として使用できます。
8	洗浄水の処理について 作業場の洗浄水の処理は施設内で処理可能と考えてよろしいでしょうか。	可能とします。

9	<p>土木工事－増打ちコンクリート工について 増打ちコンクリート工が1,349m³計上されていますが、①呼び強度24N以外にスラブ値、粗骨材、セメント種類等の指定はありますか。②打設はポンプ車による打設ですが、打設箇所が地下構造物である為、全ての打設において圧送管が必要になると思われます。圧送管が必要な場合は設計変更にてご対応いただけるのでしょうか。</p>	<p>①監督員との協議により決定しますが、設計は24N-12-20BB若しくは24N-12-25BBとしています。 ②圧送管延長区分は「60mを超え120m以下」で積算しています。その範囲外となる場合は監督員との協議によるものとします。</p>
10	<p>工期設定について 土木工事は施工箇所が地下5階から地下1階までであり、コンクリート打設量が1,349m³と大量です。一度の打設では施工は困難でコンクリート打設回数を増やす必要がある上、所定の期間内に工事を完了させるには危険な上下作業が頻繁に発生すると思われる。また、大量の作業員を動員しても、現時点での工期での完成が非常に厳しいと思われます。工期設定に用いた作業の流れ、作業員数、施工班数、コンクリート打設回数等がわかる資料をご提示いただけないでしょうか。</p>	<p>工期設定に用いた資料は提示できません。</p>
11	<p>現場作業について 工期末が平成30年3月31日までと設定されていますが、現場作業内容からすると非常に厳しい工期設定と考えます。土日祝日および、夜間等の作業は可能でしょうか。また、工期内竣工が施工条件となり夜間作業となった場合は変更の対象と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>監督員との協議によるものとします。</p>
12	<p>工期延長について 設計想定外の汚泥処理や壁体漏水の対処等の項目が発生した場合や、大雨時の作業中止等安全を確保することを目的とした工程調整を行う場合に、工期延長は可能でしょうか。</p>	<p>監督員との協議によるものとします。</p>
13	<p>土木工事－増打ちコンクリートエー目荒し工について 壁全面を目荒しするようになっていますが、どのように目荒し方法を想定されていますか。また、目荒しにより発生するコンクリート粉は調整池内の汚泥と共に処理してよろしいでしょうか。</p>	<p>①特に方法を指定していませんが、ペーパーサンダーやチップングを想定しています。 ②コンクリート粉は汚泥と共に処理できませんので監督員との協議によるものとします。</p>
14	<p>土木工事－増打ちコンクリートエー目荒し工について 目荒しの施工方法としては、チップング、ブラスト、ビシャン等様々な施工方法がありますが、どの様な施工方法をお考えでしょうか。</p>	<p>13番の回答を参考にして下さい。</p>
15	<p>土木工事－増打ちコンクリート工について 後施工アンカー工(各種)が23,012本計上されていますが、鉄筋探査工が必要と思われる。設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>局所の鉄筋探査で竣工図より鉄筋位置出しが可能と考えています。変更については監督員との協議によるものとします。</p>
16	<p>土木工事－増打ちコンクリート工について 設計書に後施工アンカー工の引張試験が記載されていませんが、試験を行う必要はありませんか。必要な場合、試験頻度はどの程度になるのでしょうか。</p>	<p>技術管理費として「品質管理のための試験等に要する費用」は共通仮設費率に含まれています。 国土交通省「あと施工アンカー施工指針」より『1日に施工されたものの各径ごとを1ロットとしロット毎に3本を行う』を標準とします。</p>
17	<p>土木工事－増打ちコンクリート工について 増打ちコンクリート工鉄筋工において、足場が干渉して長尺鉄筋を施工箇所まで運べない場合、鉄筋を短くし、重ね継手での対応は可能でしょうか。</p>	<p>可能とします。</p>
18	<p>土木工事－増打ちコンクリート工について 図面番号C-2に示される壁-1の増打ちコンクリートは上部が地上床と接しており、コンクリート打設するための投入空間がありません。上部まで充填するためには高流動コンクリートを用いた圧入や、もしくは上部に打設空間を設けて無収縮モルタル等で後埋めすることが考えられますが、このような施工方法になる場合は設計変更にてご対応いただけるのでしょうか。</p>	<p>監督員との協議によるものとします。</p>

19	<p>土木工事－増打ちコンクリート工について 質問事項16と同様に、図面番号C-7,9,11,13に示される地下2階壁の増打ちコンクリートもコンクリート投入空間が狭く、上部まで充填するためには高流動コンクリートを用いた圧入や、もしくは上部に打設空間を設けて無収縮モルタル等で後埋めすることが考えられますが、このような施工方法になる場合は設計変更にてご対応いただけるのでしょうか。</p>	<p>監督員との協議によるものとします。</p>
20	<p>土木工事－増打ちコンクリート工について 増厚コンクリート施工において、配管距離が長く、配管内の残コンや通しモルタルの処理を地下階で行う事が想定されますが、硬化した残コン、モルタルの小割及び荷揚げ運搬作業が発生しますが、設計変更の対象となるのでしょうか。</p>	<p>残コン削減対策を計画提案していただいたうえで、監督員との協議によるものとします。</p>
21	<p>調整池躯体付着物について 土木工事における耐震補強実施箇所は墨出し・鉄筋探査を行う必要があるため、施工箇所躯体に付着している汚泥等があれば除去が必要となりますが、汚泥等の洗い出し、集積、処分は設計変更にてご対応いただけるのでしょうか。</p>	<p>水洗工で計上しています。</p>
22	<p>土木工事－後施工せん断補強鉄筋工について ①鉄筋探査工は施工面側の上端筋を探査することが目的と考えてよろしいですか。②鉄筋探査工では、部材下部の鉄筋は探査できません。削孔中に部材下部の鉄筋に接触した場合には、削孔位置を変更し、再削孔、後埋め処理等を行いますが、これによる費用の増加は受注者側にとって大きな負担になります。鉄筋探査し、削孔位置を決定したにも関わらず再削孔が必要になった場合は設計変更にてご対応いただけるのでしょうか。③再削孔等に起因する工程遅れが発生した場合、工期延長は可能と考えてよろしいのでしょうか。</p>	<p>①鉄筋探査は上端筋の探査を目的とします。 ②既設物障害等による埋込長不足等による再打設本数低減対策を検討提案していただいたうえで、監督員との協議によるものとします。</p>
23	<p>土木工事－後施工せん断補強鉄筋工について 図面番号C-15,16,17,18,19に示される地下1階-床梁の後施工せん断補強鉄筋工で、削孔向きが梁の下から上向きに削孔となっていますが、梁の上から下向きに削孔での施工でも耐震補強の効果は同様であると思われます。施工承諾による変更は可能でしょうか。</p>	<p>大梁については下向きの施工でも効果は同様です。</p>
24	<p>調整池内の既設設備について 調整池内の換気設備・照明・工事用電気・水・排砂ポンプ等は、既設の設備を使用できるものと考えてよろしいのでしょうか。</p>	<p>既設設備の使用は可能です。ただし、水洗工で使用する水については、別途計上しております。</p>
25	<p>場内について 場内南側の東側および西側に門扉があるところにヤードがありますが、工事期間中は大勢の作業員、車輛、資材等が入り出ると予測されます。工事期間中、両方のヤードを現場事務所、作業員、休憩所、資材置き場、駐車場等として無償で使用することは可能でしょうか。</p>	<p>他工事に支障がない範囲で現場事務所等の設置は可能です。借地費用については無償としています。</p>
26	<p>交通誘導員の配置について 本工事で使用する資材は鉄筋が約200t程度、コンクリート1,349m³、後施工せん断補強鉄筋5,657本など資材搬入量が多量です。これら資材を場内への搬入出の際に交通誘導員を配置する必要がありますが、設計変更にてご対応いただけるのでしょうか。</p>	<p>場内作業なので特に警備員の配置は求めていません。</p>
27	<p>電気工事について 図面E-2などでケーブル・電線類は再利用となっていますが、復旧時にケーブル・電線類の延長が不足する場合には管路内で結線して延長することは望ましくないと思われるため、ケーブル・電線類の入れ替えが発生する可能性があります。この場合は、設計変更の対象となりますか。</p>	<p>積算上ケーブル等の不足は無いと考えております。</p>

28	電気設備工事—一般労務費について ①第E-3号内訳書「一般労務費」に電工(据付)が計上されていますが、ケーブル・電線管類の更新なので「据付」以外に「撤去」も必要と思われますが、この「据付」には「撤去」も含むと考えてよろしいでしょうか。②また、数量が空白となっていますが何人を想定されておられますか。	①据付撤去共含んでおります。 ②数量は、配管、配線の人工を積算し計上しています。
29	電気設備工事—発生物件評価額について 内訳書(甲 第E-1-3号)で発生物件評価額とありますが、発生物件評価額とは撤去した電線管、プルボックスの処理費と思われませんが、処理費には発生材の運搬費は計上されていますか。	計上しておりません。
30	土木工事、建築工事、電気工事 各々の経費区分をお教えください。	土木工事:建設工事積算基準 建築工事:下水道用設計標準歩掛表 電気工事:下水道用設計標準歩掛表
31	土木工事 増打ちコンクリート工に関して、コンクリート打設の計画回数をご教示下さい。	10番の回答を参考にして下さい。
32	土木工事 増打ちコンクリート工に関して、コンクリートポンプ打設毎におけるコンクリート圧送管の計画配管延長をご教示下さい。	9番の回答を参考にして下さい。
33	土木工事 増打ちコンクリート工に関して、レディーミクストコンクリートのスランプ、粗骨材の最大寸法、セメントの種類をご教示下さい。	9番の回答を参考にして下さい。
34	土木工事の中で、経費対象外は、有りますでしょうか。有りましたら、ご教示頂けませんでしょうか。	ありません。
35	調整池内に型枠材および足場部材等の資材を搬入する際の大きさの制限はありますでしょうか？	調整池スラブに設置しているマンホールは、φ900が14箇所、φ500が7箇所となっています。又、搬入開口1.00×1.50mが5箇所と別途階段があります。
36	諸経費の算定方法について、土木工事、建築工事、電気工事と3工種ありますが、諸経費の算定に当たってはそれぞれの経費計算を行い合算されているのでしょうか、それとも他の方法で積算されているのでしょうか、他の方法で積算されている場合は、積算方法、諸経費率の考え方等について、それぞれの経費計算を合算されている場合は該当する工種区分(処理場等)について合わせてご教示願います。	諸経費の算定にあたってはそれぞれ経費計算を行い、合算しています。 土木工事の工種区分は30番の回答を参考にして下さい。
37	土木工事、建築工事、電気工事の諸経費の工種区分をご教示下さい。	30番の回答を参考にして下さい。
38	土木工事について、地下構造物での作業である為、漏水や対象構造物の状態により、準備工(汚泥処理や鉄筋探査)に想定以上の日数を要する可能性が高いです。工期の変更は可能ですか？	監督員との協議によるものとします。
39	土木工事について、後施工せん断補強鉄筋工は既設構造物を削孔する作業となりますが、対象構造物の状態により、想定以上の日数を要する可能性が高く、施工機械の増数等で対応できない場合には工期の変更は可能ですか？	監督員との協議によるものとします。
40	調整池内の換気設備・照明・工所用電気・水等は、既設の設備を使用できるのでしょうか。	24番の回答を参考にして下さい。

41	<p>施工対象箇所について後施工せん断補強鉄筋工の図面には「地下5階」とありますが、①地下5階にはどこから進入するように計画されていますか。②各フロアの断面図の明示をお願いします。③工事で使用する資材は「現場着」で見積りされていると思いますが、施工場所が調整池の地下5階ですので、人力での小運搬が必要です。土木工事内訳書の項目「小車運搬工」がそれに該当するのでしょうか？御教示願います。④現在、調整池は水がない状態(乾燥状態)でしょうか。</p>	<p>①地下1階搬入口、もしくは第1ポンプ場沈砂池から搬入し、同階天井ホイストにより地下5階へ吊り降ろす計画です。 ②「資料-1~2」による。 ③場内昇降装置により、運搬します。 ④調整池内のビットのみ水がありますが、それ以外は水の無い状態です。</p>
42	<p>工期的に非常に厳しい工事と考えておりますので、土日祝日および、夜間等の作業は可能でしょうか。</p>	<p>工事は平日昼間作業としていますが、やむを得ない場合には別途協議して判断するものとなります。</p>
43	<p>調整池内工事における資材の搬入をするに当たり、ウインチ等を利用するために既設構造物にアンカーを設置する事は可能でしょうか。</p>	<p>既存ホイストレールを使用するものとなりますが、小本数のアンカー設置は了承します。</p>
44	<p>積算基準はH29年度を採用していますか。また、単価の適用年月日をご教示下さい。</p>	<p>平成29年6月に積算を開始し、それに応じた積算基準を用いています。</p>
45	<p>工事に従事する作業員は、検便が必要となってくるのでしょうか。必要な場合は頻度等の条件をご提示願います。</p>	<p>特に必要とはしていません。</p>
46	<p>仮設の電気と水道は施設の設備利用が可能でしょうか？</p>	<p>24番の回答を参考にして下さい。</p>
47	<p>電気工事において切替え作業が発生すると思われませんが、平日の昼間作業は可能ですか？</p>	<p>可能とします。</p>
48	<p>上記切替え作業完了後の機能確認、動作試験等は「設備の保守運用担当者」に立会および指導をお願いする必要があると思われませんが、これに要する費用はどのように計上すればよいか御教示願います。</p>	<p>動作試験等は今回工事に含まれます。 なお、運転にかかる操作等は発注者にて行います。</p>
49	<p>土木工事の共通仮設費率と現場管理費率には、地域補正をしていますか。補正している場合は、施工地域区分をご教示下さい。</p>	<p>市街地となります。</p>
50	<p>設計書 第C-2号 土木工事 増打ちコンクリート工コンクリートの粗骨材の最大寸法をご教示下さい。</p>	<p>9番の回答を参考にして下さい。</p>
51	<p>設計書 第C-2号 土木工事 増打ちコンクリート工コンクリート工、型枠工は施工パッケージで積算しているのでしょうか。ご教示下さい。</p>	<p>施工パッケージ型を採用しています。</p>
52	<p>設計書 第C-2号 土木工事 増打ちコンクリート工後施工アンカー工について、積算上想定している接着系アンカーの品名または規格をご教示下さい。また、材料費と削孔費を計上していますか。ご教示下さい。</p>	<p>①アンカーは建設物価版等に記載されている品を採用しています。 ②工事費は「材料費」+「削孔費」を計上しています。</p>
53	<p>設計書 第C-2号 土木工事 増打ちコンクリート工手動式エポキシ樹脂注入工法について、詳細図面をご教示下さい。また、エポキシ樹脂のm当たりの使用量をご教示下さい。</p>	<p>調整池内の漏水箇所補修の延長を計上しています。施工箇所等については監督員より指示します。</p>
54	<p>設計書 第C-2号 土木工事 仮設工 水洗い工の数量及び水洗いをする目的をご教示ください。</p>	<p>7番の回答を参考にして下さい。 目的は調整池内の洗浄です。</p>

55	【第C-1-2号 明細書】足場工において、枠組足場のタイプ(枠巾)をご教示願います。	4番の回答を参考にして下さい。
56	【第C-2-2号 明細書】足場工において、枠組足場のタイプ(枠巾)をご教示願います。	4番の回答を参考にして下さい。
57	【第C-2-3号 明細書】手動式エポキシ樹脂注入工法において、材料と施工範囲をご教示願います。	53番の回答を参考にして下さい。
58	【第C-3号 明細書】水洗い工の数量をご教示願います。	7番の回答を参考にして下さい。
59	本工事の適用単価月をご教示願います。	44番の回答を参考にして下さい。
60	建築工事と電気工事は、「大枝ポンプ場耐震補強工事(その1)」に計上されていた工事でしょうか。また、同じ工事であれば、単価は改正されているのかを御教示願います。	44番の回答を参考にして下さい。
61	【第E-3号 明細書】電工の数量をご教示願います。	28番の回答を参考にして下さい。
62	【第C-1-2号 明細書】足場工において、作業床は2m以上必要と思われるのですが、枠組足場はどのようなタイプ(サイズ)で計上されているのかをご教示願います。	4番の回答を参考にして下さい。
63	【第C-2号 明細書】コンクリート工において、圧送管の追加延長の有無(延長数量)をご教示願います。	9番の回答を参考にして下さい。
64	【第C-2-2号 明細書】足場工において、通常は増打ちコンクリート部に合わせて足場を組む為、アンカー施工時には別途ブラケット足場をせり出す必要があります。このブラケット足場は設計変更対象となるのかをご教示願います。	6番の回答を参考にして下さい。
65	【第C-2-2号 明細書】足場工において、梁が支障となり枠組足場が組めない箇所があるように思います。足場のタイプ変更は、設計変更対象となるのかをご教示願います。	6番の回答を参考にして下さい。
66	単価適用日をご教示ください。	44番の回答を参考にして下さい。
67	賃料長期割引は、適用していますか。ご教示ください。	適用していません。
68	土木工事 採用されている単価は平成29年8月度と考えるとよろしいでしょうか。	44番の回答を参考にして下さい。
69	歩掛りは大阪府 平成29年度を採用と考えるとよろしいでしょうか。	44番の回答を参考にして下さい。
70	経費は一般土木(国交省)平成29年度を採用と考えるとよろしいでしょうか。	44番の回答を参考にして下さい。

71	機械損料は平成29年度を採用と考えてよろしいでしょうか。	44番の回答を参考にして下さい。
72	本工事費のうち、土木工事1式について、本工事の採用されています積算基準(年度含む)と経費工種をご教示願います。	30番、44番の回答を参考にして下さい。
73	本工事費のうち、建築工事1式について、本工事の採用されています積算基準(年度含む)と経費工種をご教示願います。	30番、44番の回答を参考にして下さい。
74	本工事費のうち、電気工事1式について、本工事の採用されています積算基準(年度含む)と経費工種をご教示願います。	30番、44番の回答を参考にして下さい。
75	労務費について、労務費は、①平成29年3月から適用する公共工事設計労務単価 ②その他 のどちらでしょうか。また、その他の場合は適用労務単価をご教示願います。	左記①考え方のとおりです。
76	本工事の適用単価月をご教示願います。	44番の回答を参考にして下さい。
77	物価資料掲載単価の採用について ① 2誌安値 ② 2誌平均 ③その他 いずれを採用されていますでしょうか。	左記①考え方のとおりです。
78	本工事では土木工事、建築工事、電気工事と3工種ありますが、諸経費算出は①それぞれの経費計算を行い合算 ②その他 どちらで積算されているのでしょうか。また②の場合は積算方法、諸経費率算定方法をご教示願います。	36番の回答を参考にして下さい。
79	一般管理費率補正に係る前払金支出割合をご教示願います。	40%にて積算しています。
80	イメージアップ経費は計上されているのでしょうか。ご教示ください。	計上していません。
81	施工対象箇所について 土木工事は地下1階から5階までの広範囲となっておりますが、各フロアへの搬入出ルート及びコンクリート打設ルートはどのように計画されていますか。	搬出入及びコンクリート打設ルート共前面道路に面した搬入口⇒地下1階搬入開口から吊り降ろしと想定しています。運搬については小車運搬工で計上しています。
82	土木工事にて使用する増打コンクリートの適用についてコンクリート種別:普通コンクリート、設計基準強度:24N/mm ² 、セメントの種類:高炉セメントB種を適用と記載されていますが、積算に用いたコンクリートの①呼び強度 ②スランプ ③最大骨材寸法 についてご教示ください。また単位水量の上限値は175kg/m ³ 水セメント比は55%以下と考えればよいでしょうか。	9番の回答を参考にして下さい。 単位水量上限値は粗骨材が20~25mmの場合には175kg/m ³ 、水セメントは55%以下とします。
83	土木工事一式に含まれている「手動式エポキシ樹脂注入工法」L=16mについて適用箇所をご教示願います。	53番の回答を参考にして下さい。
84	土木工事一式のうち仮設工:水洗い工には数量が記載されておりません。数量をご教示願います。 また適用歩掛の出展先をご教示願います。	7番の回答を参考にして下さい。

85	最低制限価格の算出について 土木工事 建築工事 電気工事がそれぞれ並列しておりますが ①それぞれの工事の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費に制限率を掛けたものを合算 ②その他 どちらでしょうか。また、②の場合は算出方法をご教示ください。	②です。 各費目毎に合算したものに制限率を掛けて算定しています。
86	建築工事について改修工事の分類は ①全館無人改修 ②執務並行改修 いずれで計上されていますでしょうか。ご教示ください。	執務並行改修としています。
87	建築工事について法定福利費相当額補正は ①補正する ②補正しない いずれで計上されていますでしょうか。ご教示ください。	補正しています。
88	建築工事について各歩掛の「その他」の率は ①中央値 ②上限値 ③下限値 ④その他 いずれを採用されていますでしょうか。ご教示願います。	下限値を採用しています。
89	建築工事:直接仮設のうち外部足場の設計供用日数をご教示ください。	3ヶ月未満としています。
90	建築工事:直接仮設のうち内部躯体足場の適用高さをご教示ください。また①内部躯体足場 ②内部仕上げ足場の供用日数は標準設計供用日数でよろしいでしょうか。差異があればご教示ください。	①高さ10m未満を採用しています。 ②3ヶ月未満としています。
91	建築工事:外壁改修のうち水抜きパイプVP50φについて適用歩掛をご教示願います。	物価資料の型枠関連費用のスリーブ取付費を採用しています。
92	建築工事:建具改修建具撤去(枠共)W3670×H1200、W600×2000は①見積徴収②その他 いずれを採用されていますでしょうか。①の場合は見積徴収先を ②の場合は出展先をご教示ください。	物価資料の金属製建具撤去工を採用しています。
93	建築工事:内装改修のうち壁ガラスウール吸音材撤去について採用された単価は①見積徴収 ②その他 いずれでしょうか。ご教示願います。	物価資料の壁仕上げ材撤去工を採用しています。
94	建築工事:耐震改修のうち、鉄筋フレア溶接 (D10、D13用 片側10d) ①平成29年度資材調査単価[公共事業建設資材価格調査][一般土木編]平成29年4月1日より(大阪府都市整備部)による公表単価 ②見積徴収 ③独自単価 いずれを採用していますか。②の場合は見積徴収先及び査定率を③の場合は出展先をご教示ください。	物価資料の溶接費を採用しています。
95	建築工事:発生材処理について処分先名称及び運搬距離をご教示願います。	無筋コンクリートの運搬距離は10.3kmです。 ボード類の運搬距離は31.1kmです。

96	電気工事について一般労務費は【電気、据付】ですが計上されている労務費は直接材料費に計上されている材料に係る労務費のみ計上されていると考えてよいのでしょうか。差異があればご教示願います。	左記考え方のとおりです。
97	電気工事について直接材料費に計上されているCP管は厚鋼電線管でよろしいでしょうか。また適用歩掛も厚鋼電線管と考えればよいでしょうか。ご教示願います。	左記考え方のとおりです。
98	電気工事について 設計図E-2では「ダクト300W×200H」が再利用撤去と図示されていますが再利用を想定した撤去が計上されているのでしょうか。ご教示願います。	左記考え方のとおりです。
99	電気工事について 設計図E-3の注記に「1.各機器からA点までのケーブルは仮設・仮設再使用撤去。2.ケーブル・電線類はコログシ配線とする。」と記載されていますが、別途仮設ケーブルが必要ということでしょうか。ご教示願います。	既設ケーブルにて配線をかんがえております。
100	増打ちコンクリートの明細書(第C-2号)の手動式エポキシ樹脂注入工法(16m)について施工箇所、施工形状を御教示願います。	53番の回答を参考にしてください。
101	後施工せん断補強鉄筋工には鉄筋探索工が計上されていますが、増打ちコンクリートの後施工アンカー工には鉄筋探索工が計上されていません。変更対象でしょうか御教示願います。	15番の回答を参考にしてください。
102	工事発注図面(土木工事)の図番C-13において Key-Planには×14 表示されていますが、図番C-14の鉄筋加工図の数量は19箇所分で計上されています。どちらが正しいのでしょうか御教示願います。	図番C-14の鉄筋加工図数量の19箇所が正です。
103	工所用電力、用水についてポンプ場施設から分岐し供給可能でしょうか。現場事務所はポンプ場内に設置可能でしょうか。また事務所の電気・水道の引込もポンプ場施設より分岐できるでしょうか。(メーター等設置)	24番の回答を参考にしてください。
104	積算基準(歩掛・経費)年度は平成28年度、平成29年度のどちらを採用されているのでしょうか。ご教示下さい。	44番の回答を参考にしてください。
105	積算単価年月は平成29年8月と考えてよろしいでしょうか。違う場合は採用月をご教示下さい。	44番の回答を参考にしてください。
106	経費算定について、土木工事、建築工事、電気工費についてそれぞれ経費を算定して合計すると考えてよろしいでしょうか。ご教示下さい。違う場合は算定方法をご教示下さい。	30番の回答を参考にしてください。
107	土木工事、建築工事、電気工事のそれぞれについて、経費の工程区分をご教示下さい。	30番の回答を参考にしてください。
108	最低制限価格の算定について、土木工事、建築工事、電気工事のそれぞれの制限価格を算定して合計すると考えてよろしいでしょうか。ご教示下さい。違う場合は算定方法をご教示下さい。	各費目毎に合算したものに制限率を掛けて算定しています。

109	共通仮設費・現場管理費の算定について、施工地域・工事場所区分は「市街地」と考えてよろしいでしょうか。ご教示下さい。	左記考え方のとおりです。
110	一般管理費率補正に係る前払金支出割合をご教示下さい。	79番の回答を参考にしてください。
111	積算基準について、施工パッケージ歩掛りは採用されているのでしょうか。ご教示下さい。	施工パッケージ型を採用しています。
112	既設調整池の全体の構造及び配筋がわかる図面をご提示願えないでしょうか。	請負契約後提示します。
113	調整池地下1階の後施工せん断補強鉄筋工の施工について、足場は地下5階から組立てる必要があると思われませんが、足場数量の根拠をご教示下さい。また、実施工において数量の変更があった場合は、設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示下さい。	足場については地下5階底版から組立てる積算をしています。6番の回答を参考にしてください。
114	「後施工せん断補強鉄筋工 増打ちコンクリート工 枠組足場」について、「安全ネット」は「必要」と考えてよろしいでしょうか。また、クレーン賃料については「長期割引あり」と考えてよろしいでしょうか。ご教示下さい。	①足場は安全ネット無しで計上しています。 ②長期割引は無しとしています。
115	「後施工せん断補強鉄筋工 残塊処分」について、コンクリート殻の積込費用は計上されているのでしょうか。計上されている場合は、「人力積込」「機械積込」のどちらを計上されているのでしょうか。「機械積込」の場合はハックホウの規格をご教示下さい。	人力積込です。
116	コンクリート殻(無筋)の処分場をご教示下さい	95番の回答を参考にしてください。
117	削孔により発生するコンクリート殻は紛体となるため、処分費が「コンクリート殻」とはならない場合が考えられますが、処分費の変更は設計変更の対処と考えてよろしいでしょうか。ご教示下さい。	監督員との協議によるものとします。
118	「増打ちコンクリート工 コンクリート工 鉄筋・24N・ポンプ打設」について、1回の打設量、圧送管延長はどの程度考えているのでしょうか。また、生コンクリートは「高炉」と考えてよろしいでしょうか。ご教示下さい。	9番の回答を参考にしてください。
119	「後施工アンカー工」について、単価採用根拠をご教示下さい。また、アンカー鉄筋は計上しているのでしょうか。計上している場合は、各アンカー工毎の鉄筋延長をご教示下さい。	①後施工アンカー工は国土交通省歩掛りの「コンクリート削孔工」とアンカーカプセルで計上しています。 ②アンカー鉄筋は鉄筋数量表で計上しています。
120	「鉄筋溶接工 片側10d D13mm」の採用歩掛をご教示下さい。	物価資料の溶接費を採用しています。
121	「目荒し工 壁全面」について、発生するコンクリート殻の積込手間及び処分費は計上しているのでしょうか。計上している場合は、「人力」「機械」の区分及び1㎡当りの積込・処分数量(m ³)をご教示下さい。	左記項目は計上していません。
122	「仮設工 水洗い工」の数量が計上されていません。数量をご教示下さい。	7番の回答を参考にしてください。

123	鉄筋探査では深部の鉄筋は探査できません。削孔中に鉄筋に接触した場合、削孔位置を変更し再削孔をする必要がありますが、これに伴う費用や日数の増加による工期の延長等は設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示下さい。	22番の回答を参考にして下さい。
124	調整池地下2階部の増し打ちについて、地下1階の既存梁と干渉するため梁下までコンクリートを充填することが困難であると思われますが、無収縮モルタル等の打設方法の変更は設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示下さい。	18番の回答を参考にして下さい。
125	小車運搬とは、何を運ぶ設定なのでしょう。また、歩掛は「セメント等」の運搬を採用していると考えてよろしいでしょうか。ご教示下さい。	①2番の回答を参考にして下さい。 ②歩掛りは「セメント等」です。
126	建築工事について、積算上考えられている工期をご教示下さい。	3ヶ月未満としています。
127	建築工事の単価算定について、市場単価がある工種は市場単価を採用するものと考えてよろしいでしょうか。ご教示下さい。	60番の回答を参考にしてください。
128	「建築工事 外壁改修 水抜きパイプ VP50φ VP50φ L=280 エルボ付」について、材料のみの計上と考えてよろしいでしょうか。ご教示下さい。	91番の回答を参考にして下さい。
129	「建築工事 建具改修 建具撤去(桝共)」について、単価算定根拠をご教示下さい。	92番の回答を参考にしてください。
130	「建築工事 内装改修 壁ガラスウール 吸音材撤去」について、単価算定根拠をご教示下さい。	93番の回答を参考にしてください。
131	「建築工事 耐震改修 異形鉄筋、普通コンクリート、無収縮モルタル」について、材料のみの計上と考えてよろしいでしょうか。ご教示下さい。	材工共で計上しています。
132	「建築工事 耐震改修 スパイラル筋」について、単価算定根拠をご教示下さい。	物価資料を採用しています。
133	「建築工事 耐震改修 後施工アンカー」について、単価算定根拠をご教示下さい。	物価資料を採用しています。
134	「建築工事 耐震改修 目荒し」について、発生するコンクリート殻の積込手間は計上しているのでしょうか。計上している場合は、「人力」「機械」の区分をご教示下さい。	121番の回答を参考にしてください。
135	「建築工事 耐震改修 打放し面補修」について、B種、C種について、補修内容をご教示下さい。	B種⇒部分目違いはらいコーン処理共 C種⇒前面目違いはらい
136	「建築工事 発生材処理」について、「コンクリート類」「ガラス類」「廃プラスチック類(シーリング)」の処分場をご教示下さい。	95番の回答を参考にしてください。

137	「電気工事」「電線管類」について、CP70mm、CP54mm、CP36mm、CP28mm、CP22mm、CP16mmは、厚鋼電線管G70mm、G54mm、G36mm、G28mm、G22mm、G16mmの単価を採用していると考えてよろしいでしょうか。ご教示下さい。	97番の回答を参考にしてください。
138	「電気工事」「電線管類」について、プルボックスは「完全防水」を採用すると考えてよろしいでしょうか。ご教示下さい。	完全防水を採用しています。
139	「電気工事」「一般労務費」について、電工の人数をご教示下さい。	28番の回答を参考にしてください。
140	設計書(C4) C-1号明細書 足場工(枠組足場)で見込まれているのは、手摺り先行型枠組足場でしょうか。また、安全ネットは不要でしょうか。御教示願います。	左記考え方のとおりです。
141	設計書(C5) C-2号明細書 コンクリート工(鉄筋・24N・ホンプ打設)には、施工パッケージ型積算が適用されていますか。あるいは、従来型の積算でしょうか。御教示願います。	施工パッケージ型を採用しています。
142	設計書(C5) C-2号明細書 コンクリート工(鉄筋・24N・ホンプ打設)で見込まれている1日当たりの打設量は、300m ³ 未満でしょうか。御教示願います。	300m ³ 未満です。
143	設計書(C6) C-2-2号明細書 後施工アンカー工で適用されている単価は、見積調査単価でしょうか。また、採用されている単価は、施工面(上向き、下向き、横向き)を考慮した積算と考えてよろしいですか。御教示願います。	119番の回答を参考にしてください。
144	設計書(C7) C-2-3号明細書 目荒らし工で適用されている単価は、見積調査単価でしょうか。あるいは、物価資料による単価でしょうか。御教示願います。	物価資料を採用しています。
145	設計書(C7) C-2-3号明細書 手動式エポキシ樹脂注入工法で適用されている単価は、見積調査単価でしょうか。あるいは、物価資料による単価でしょうか。御教示願います。	144番の回答を参考にしてください。
146	設計書(C8) C-3号明細書 仮設工で見込まれている水洗い工の数量(m ²)をご教示ください。または、想定されている水洗い工の対象範囲を御教示願います。	7番の回答を参考にしてください。
147	設計書(C9) C-4号明細書 小車運搬工で対象とされている運搬材料を御教示願います。	2番の回答を参考にしてください。
148	設計書(A3~A4) A-1号明細書 直接仮設で見込まれている墨出し~災害防止養生で適用されている単価は、物価資料による単価でしょうか。見積調査による単価があれば御教示願います。	物価資料及び公共建築工事積算基準による歩掛りです。
149	設計書(A5) A-2号明細書 複層塗材REで見込まれているのは、フッ素系のものでしょうか。あるいは、シリコン系のものでしょうか。御教示願います。	積算は「水系エポキシタイル」で計上しています。

150	設計書(A7) A-3号明細書 建具撤去で見込まれている費用は、コンクリートのはつり費でしょうか。御教示願います。	撤去方法は「はつり工法」若しくは「引抜き工法」で計上しています。
151	設計書(A11) A-5-2号明細書 スパイラル筋で見込まれている数量(22.6m)は、鉄筋材料の長さでしょうか。また、見込まれているスパイラル筋の個数を御教示願います。	144番の回答を参考にしてください。
152	設計書(A11) A-5-2号明細書 後施工アンカー工で適用されている単価は、見積調査単価でしょうか。御教示願います。	133番の回答を参考にしてください。
153	設計書(A12) A-5-3号明細書 無収縮モルタルで見込まれている費用は、材料費のみでしょうか。御教示願います。	材工共です。
154	設計書(A13) A-5-4号明細書 打放し面補修で記載されている「B種」と「C種」の違いについて御教示願います。	135番の回答を参考にしてください。
155	設計書(A14) A-6号明細書 発生材運搬で想定されている運搬距離(片道)を御教示願います。	95番の回答を参考にしてください。
156	設計書(E3) 内訳書(E-1-3号) 電気工事において、設計技術費は必要ないと理解して良いでしょうか。御教示願います。	左記考え方のとおりです。
157	設計書(E3) 内訳書(E-1-3号) 発生物件評価額で見込まれているスクラップの品名・規格と重量を御教示願います。	電線管、プルボックスです。
158	積算全般 土木工事の施工地域区分は、「市街地(2)」でしょうか。御教示願います。	49番の回答を参考にしてください。
159	積算全般 積算で適用されている労務単価は、平成29年3月改正単価でしょうか。御教示願います。	44番の回答を参考にしてください。
160	積算全般 積算で適用されている物価資料(単価)は、平成29年9月版でしょうか。御教示願います。	44番の回答を参考にしてください。
161	積算全般 直接工事費で、「桁等購入費」または「鋼橋門扉等工場原価」として見込まれている項目があれば御教示願います。	左記項目はありません。
162	積算全般 建設機械の賃貸料金は、すべて「長期割引なし」が適用されていますか。「長期割引あり」が適用されている機械があれば御教示願います。	全て長期割引無しです。

163	<p>積算全般 コンクリート削孔や水洗い工で発生する泥水の処理方法について御教示願います。</p>	<p>コンクリート殻処分は計上しています。泥水については8番の回答を参考にしてください。</p>
164	<p>積算全般 土木工事の積算で適用されている経費率は、平成29年度積算基準でしょうか。御教示願います。</p>	<p>44番の回答を参考にしてください。</p>
165	<p>積算全般 最低制限価格の算出において、発生物件評価額(電気工事)は直接工事費として合計するのでしょうか。あるいは、一般管理費として合計するのでしょうか。御教示願います。</p>	<p>直接工事費として合計します。</p>